

# 図書館通信



豊かな時間を図書館で

令和2年  
(2020年)

2



月号

第467号 (第38巻第11号)

## 【目次】

- |     |                |      |                          |
|-----|----------------|------|--------------------------|
| P 1 | トークライブのお知らせ    | P 6  | 職員コラム                    |
| P 2 | 行事のお知らせ        | P 8  | 新着図書案内                   |
| P 3 | 事業報告と展示のお知らせ   | P 12 | カレンダーとお知らせ、<br>図書館施設のご案内 |
| P 4 | アーニス分館だより      |      |                          |
| P 5 | 図書館システム変更のお知らせ |      |                          |

編集・発行 登別市立図書館

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>

〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

E-mail [toshokan@city.noboribetsu.lg.jp](mailto:toshokan@city.noboribetsu.lg.jp)

電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

## 「北に生きる猫」土肥美帆トークライブ



どいみほ  
写真家 土肥美帆

旧姓佐々木。登別市出身で現在は滋賀県に在住。

登別温泉中学校、室蘭栄高等学校卒業。

2016年JPS 展文部科学大臣賞、ニッコールフォトコンテスト大賞  
ほか公募コンテスト多数受賞。

2014年より北海道で生きる猫の姿を撮り続けている。

写真集に「北に生きる猫」(河出書房新社)がある。

日時 3月6日(金) 18:00 ~ 19:30

会場 登別市民会館 中ホール 登別市富士町7丁目33番地

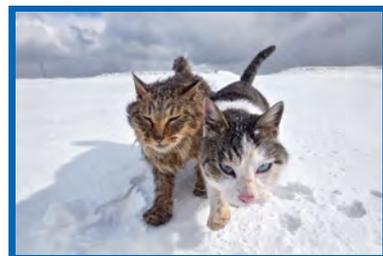
定員 100名(先着順) ※申込不要

※トークライブ後、写真集の販売・サイン会を行います。

聞き手 ブックコーディネーター 加藤重男/協力 河出書房新社

主催 登別市教育委員会/共催 登別市文化・スポーツ振興財団

お問い合わせ 登別市立図書館(0143-85-4324)



### 「北に生きる猫」パネル展

登別市民会館

2019年3月 3日(火) ~ 3月13日(金)

登別市立図書館

2019年3月14日(土) ~ 3月26日(木)

# 映画会

※会場はどちらも図書館3階会議室です。  
入場無料でどなたでもご覧いただけます！

## 今月は1日です！（毎月第1土曜日に開催）

**こども映画会** 「シートン動物記 チビ犬チンク」 (アニメ 23分)  
10時30分～ ◎世界中で愛され続ける「シートン動物記」を基にした物語。  
「ズッコケ参人組の防災教育 地震から身を守るの巻」  
◎防災知識と防災行動を身につける教材。 (アニメ 14分)

**名画鑑賞会** 「恋谷橋」 (邦画 113分)  
13時30分～ ◎デザイナー志望の主人公が、鳥取県の温泉街を活気づけようと奮闘する映画。2011年制作。

## イベント・講座

### ①ビブリオバトルの夕べ・・・共催 いぶりびぶりぶ♪ 松田靖子さん

お茶を飲みながら、お気に入りの本の紹介を楽しみます。

日時 2月13日(木) 18時～19時30分

申込不要

### ②ブックスタート講座

└ 講師 NPO法人ブックスタート

図書館でブックスタートのサポーターを希望する方への説明と講習会です。

日時 2月19日(水) 13時～15時

申込制

### ③郷土文化講座「日本古来の製鉄法 たたらを学ぶ」

└ 講師 室蘭登別たたら会 石崎勝男さん

たたら吹き製鉄と登別・室蘭の製鉄の歴史について学びます。

日時 2月22日(土) 13時30分～15時

申込不要

### ④郷土資料講座「知里幸恵・真志保・金成マツとその著作」

└ 講師 知里真志保を語る会 小坂博宣さん

登別出身の3人が関わった著作について学びます。

日時 2月29日(土) 13時30分～15時

申込不要

## おはなし会

※会場：図書館1階えほんのへや  
入場無料、申込は不要です。

### ①えほんのへやのおはなしかい（絵本や紙芝居の読み聞かせ）

日時 2月 8日(土) 14時より ※毎月第2土曜日

### ②おはなしぽけっと（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）

日時 2月22日(土) 13時30分より ※毎月第4土曜日



## 事業報告

### はじめての油絵（2回シリーズ講座）を開催しました

12月26日（木）と1月18日（土）の2回に亘り、初心者向けの油絵講座を開催しました。例年、図書館がアトリエに変身するひとときを楽しめる人気講座で、今年度も定員いっぱいのご参加を頂きました。

講師には読み聞かせボランティア「おはなしぽけっと」の高木三千子さんをお迎えして、1回目では色の混ぜ合わせや下絵の描き方、2回目ではキャンバス処理などの仕上げを行い、思い思いの作品が完成しました。

皆さんの作品は図書館で2月1日（土）から1週間ほど展示します。次は「アトリエ」から「画廊」に変身する図書館に是非お越しください。



### 読書感想画・読書感想文コンクール表彰式を開催しました

12月21日（土）、市民会館中ホールを会場に「小学生の読書感想画・小中学生の読書感想文コンクール 表彰式」を開催しました。

今年度は感想画へ322点、感想文には679点の応募があり、合わせて75点が入選となりました。

表彰式では入選者に表彰状と記念品が贈られたほか、小学生・中学生それぞれの代表による感想文の朗読が行われました。

なお、入選作品をまとめた文・画集「本は友だち」を図書館本館で配布しておりますので、ご希望の方は職員へお声かけください。



## ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。  
入場無料でどなたでもご覧いただけます！

#### ★まもなく開催！➡

#### 「2月5日 プロ野球の日」

1936年（昭和11年）全日本職業野球連盟が結成された日に由来し毎年2月5日はプロ野球の日です。それに合わせてプロ野球に関する本の展示を行います。

期間：2月 1日（土）～2月15日（土）

#### ★まもなく開催！➡

#### 「たたら吹き製鉄の歴史展」

日本古来の製鉄法「たたら吹き製鉄」の資料を展示します。

期間：2月18日（火）～2月22日（土）

#### ★まもなく開催！➡

#### 「北に生きる猫 土肥美帆トークライブ開催記念展」

登別市出身の写真家土肥美帆さんのトークライブ開催を記念し猫の本の展示を行います。3月17日（火）からは「北に生きる猫」のパネル展も開催します。

期間：2月29日（土）～3月14日（土）

# アーニス分館だより

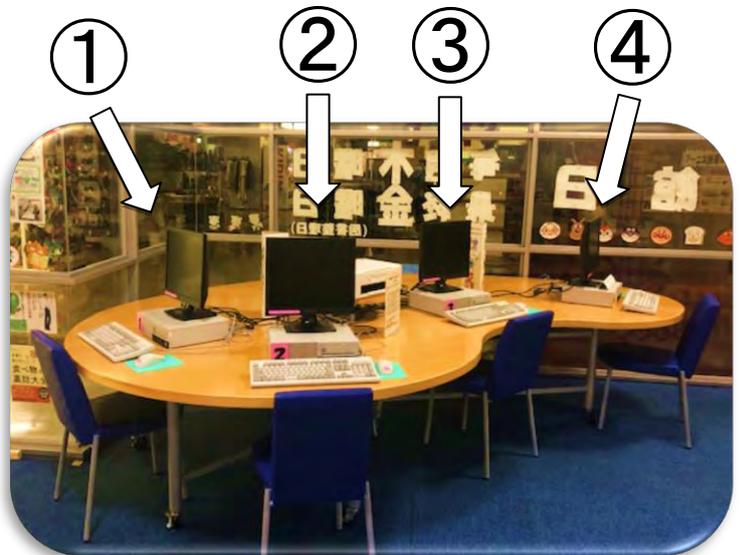
## アーニス分館では

- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 国立国会図書館「デジタルコレクション」  
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ DVDを視聴できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
- ◆ **新聞コーナーでは読売新聞と室蘭民報を  
ご覧いただけます。**



### パソコンについてのお知らせ

Windows 7のサポート終了により、1月7日よりWindows 10搭載の新パソコン4台を設置しました！それに伴い、レイアウトも変更となっております。  
ご利用方法に変更は有りませんのでどうぞご利用下さい！



- ④番のパソコンには国立国会図書館デジタルコレクションが入っており、本の検索はもちろん、歴史的音源を聴く事も出来ます。  
※④番での印刷は、ご利用頂けません。

## ✨なぜ、あなたは「黒い服」を着るのか 人生が変わる色の魔法 ✨



佑貴 つばさ著 / マキノ出版

クローゼットの中が黒い服ばかりではありませんか？色にも意味があります。惹かれる色で今の気持ちが分かり、なりたい自分に相応しい色を着こなせば自分を解放できます。自己表現できる色選びとコーディネートの方法も掲載。

色彩の持つ意味や効果など、具体的にわかりやすく教えてくれます。無難な色ではなく自分が本当に着たい色を着ると、新しい世界が見えて洋服選びがさらに楽しくなるかもしれません。

# 図書館システム変更のお知らせ

年末年始の休館期間中に「西いぶり広域図書館システム」を更新しました。  
登別市・室蘭市・伊達市の3市の図書館システムが変更されました。

## OPAC（オンライン蔵書目録）が使いやすくなりました！

**図書館内の検索端末が  
キーボードでも操作できる  
ようになりました。**

今まで通りタッチパネルでも操作出来ますのでお好きなほうをお使いください。

**「WEB OPAC 限定」  
資料の書影が表示されるよ  
うになりました。**

新刊資料や予約ランキング、資料一覧表示などで書影が表示されます。

**「WEB OPAC 限定」  
予約受取場所を細かく指定  
することができます。**

予約本を受け取るカウンターや『こぐま号』のステーションを指定できるようになりました。  
例)「登別本館2階受取」など

**資料のデータや一覧表示を  
見やすくしました。**

3市の資料情報の表示を揃えたり、検索の精度を向上するなど、今までのデータを見直して、より見やすく表示されるよう改善しました。

みなさまが使いやすいよう、引き続きシステムの改善に取り組んでいきます。  
システム変更に伴いご迷惑おかけしますが、みなさまのご協力をお願いいたします。

### 新規発行利用者カードが新しくなります

システム変更に伴い、利用者番号が10桁のカードに変更になります。  
2019年12月までに発行された今までのカードは引き続きご利用いただけます。

### 利用者資格に一部制限がかかります

登別市・室蘭市・伊達市の3市いずれにも在住・在勤・在学していない方が今後利用者カードを作る場合、登別市内の図書館のみのご利用となります。室蘭市・伊達市の図書館で貸し出しは出来ません。室蘭市・伊達市の図書館の資料を予約・取り寄せし、登別市内の図書館で借りることは今まで通り可能です。

また西いぶり広域図書館で所蔵していない資料の購入依頼・他市からの取り寄せに関してはお断りする場合があります。

## 10年目の節目と図書館システム更新に思う

図書館長 綿貫 亨

平成23年2月1日、登別市の図書館長になった。着任するとすぐに指示を受けた。「図書館システムを近隣の3市で統合することになっている。まずそれをやって欲しい」。伊達市立図書館に挨拶に行くと、何人もの職員がバーコードの貼り替え作業をしていた。登別と伊達で資料番号が重複しており、伊達市が蔵書11万冊を貼り替えてくれていた。

市町村合併でもない広域図書館。これは全国でもほとんど例のないことだった。図書館関係者からもそのことを指摘された。これまでの「広域利用」とは相互利用レベルだった。しかし3市が目指したのは「市を意識することなく完全に共通利用できること」だった。カード1枚あれば、3市のどこの図書館でも借りて返せる。予約もどこでもできる。それを実現するにはシステムだけでなく物流の確立、そして利用者の個人情報も3市で共有することが必要だった。そこで市の個人情報審査会に諮り、そして承認を得た。

司書の仕事の一つに資料の目録の作成がある。この職名を「カタログガー」という。

『イギリスはおいしい』などで人気のエッセイスト、林望氏もカタログガーだった。リンボウ先生の『目録よ、生きて語れ！』（『ホルムヘッドの謎』文藝春秋、所収）には、重箱の隅を楊枝でほじくるような目録とカタログガーの仕事が描かれている。

図書館システムの根幹をなす資料検索の精度はこの書誌の質に依拠する。だから私は、新刊全件マークという新刊図書を網羅した書誌データを導入したかった。だが登別単独では高額で無理だった。室蘭も導入していなかった。伊達は自館作成していた。それならば導入することで業務の省力化も図れる。TRCに相談すると「3市で一つの契約など前例がない」と言われたが認めてくれた。2市も導入に賛同してくれた。

最大の課題もこの書誌にあった。システムも仕様も異なる3市の書誌を1つに統合し新たなシステムに移行する。ここで書誌の重複と表示形の不統一が発生した。この解消は難問だった。イレギュラーな事例が多く一括変更などの手では解決しない。手間暇かけて潰していく以外、完全な解決はなかった。結局この問題は解決できず積み残された。

理由のひとつに登別の書誌の質があった。システム会社からもそこは指摘されてしまった。平成11年に蔵書データの入力作業を業務委託に出したのだが、このときの作業の質に難があったらしい。

「どうしたらいいものか」と思案していたが、ここでも私は運が良かった。緊急雇用創出事業として1年間3人の職員を雇用できることになった。こうして問題のある書誌蔵書データ約5万冊を付け替えることができた。併せて資料の装備仕様も一新した。

登別ときめき大学で「本を探す」という講座をしている。効果的な検索法を実例をあげて紹介するのだ。一例として「サッカー」という言葉で検索してみよう。すると『昭和作家論』や『かわいい手作り雑貨』も一緒にヒットしてしまう。「サッカー」がカタカナであるところがミソで、目録規則から「作家」と「雑貨」を同時に引き込んでしまうためだ。

これまでの資料検索では「どんなプロセスで探すか」を決めてから検索に入っていた。料理に例えると、まず材料と調理法を決めてから料理にかかるようなものだった。ここに司書のスキルや経験が生きた。しかし新しい「ファセット検索」はこの状況を一変させた。

ファセット検索では大まかなキーワードを放り込めば良い。そして大量にヒットした結果をジャンルや出版社などで絞り込んでいく。スキルが不要なので一般の人に実に使いやすい。また一連の工程で思わぬ資料を発見する効果もある。連想検索よりも動線が自然だ。

北海道の公共図書館 WEB OPAC で圧倒的に優れているのが北見市だ。ファセット検索の絞り込み項目の設定が実に秀逸なのだ。私の講座では、前述の「サッカー」をいくつかの図書館で検索してもらおう。悪戦苦闘してもらった後で北見市立図書館に誘う。すると「作家」と「雑貨」のノイズの山から「サッカー」だけを容易く切り出せてしまう。ここで受講生からお約束のように「館長、これいいね」と言われるのだ。ファセット検索の登場は、資料検索という業務から司書を不要にしていくだろう。そして私の講座も。

今回のシステム更新では、前回からの課題であった重複書誌の解消と書誌蔵書データの表示統一が3市から提起された。3市から出された要望や課題は530項目にも達した。

その結果、表示統一とソートの精度は顕著な改善をみた。しかし引き続き解消すべき課題はまだ残っている。3市で一つのシステムを共有することによる制約もある。これは広域図書館ならではの課題といえるだろう。

欧米では基礎自治体を超えた広域図書館は珍しくない。筑波大学の永田治樹名誉教授は、東京とニューヨークを比較し「規模のメリットを生かし、効率的な図書館システムや運営方法を考えなければならない」と述べられている。また故・菅原峻氏は、米国のカウンティの「ライブラリー・システム」を例に「小さな図書館の大きなサービス」と、その必要性を繰り返し指摘された。先見の明がある人はすでに見通していたのだ。

昨年度の胆振図書館協議会で「中小自治体図書館の将来にわたる持続可能性と図書館未設置自治体解消のために」というテーマの研修会を行った。講師の永田氏はヨーロッパの最新動向を紹介され、「公共図書館の再定義と適正規模への再編成、サービスの再検討を」と話された。「適正規模への再編成」、この具現が鍵となるだろう。

慶応義塾大学の糸賀雅児名誉教授は、かつて講演で「北海道をいくつかのブロックに分け、北見や旭川などの中心市が各地域の核となって広域図書館ネットワークを」と話されたことがある。

人口減と財政難が全国に先駆けて進行する北海道で、中小自治体の図書館が持続可能な図書館経営を模索すれば必然的にそう進んでいくことになるだろう。

「イノベーションは制約から生まれる」のだ。

(日本図書館協会認定司書 1081号、日本図書館情報学会)

# 新 着 図 書 案 内 令和2年2月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
<b>0 総記</b>		樺太地上戦 終戦後7日間の悲劇	NHKスペシャル 取材班
炎の中の図書館 110万冊を焼いた大火	スーザン・オーリアン	<b>3 政治・経済・社会・教育</b>	
データの世紀	日本経済新聞データエコノミー取材班	21 Lessons 21世紀の人類のための21の思考	ユヴァル・ノア・ハラリ
はじめよう！ブックコミュニケーション	村中 李衣・伊木 洋	海を渡ったスキヤキ	グレン・サリバン
図書館パートナーズのつくり方	小田垣 宏和	● 反日種族主義 日韓危機の根源	李 栄薫
新聞の読み方	池上 彰	痴漢とはなにか	牧野 雅子
読書会入門 人が本で交わる場所	山本 多津也	日本はすでに侵略されている	平野 秀樹
<b>1 哲学・宗教</b>		公共施設のしまいかた まちづくりのための自治体資産戦略	堤 洋樹
かみさまは中学1年生	すみれ	ドル・人民元・リブラ 通貨でわかる世界経済	中條 誠一
日本の民俗宗教	松尾 恒一	タテ社会と現代日本	中根 千枝
哲学人生問答	岸見 一郎	天皇と戸籍 「日本」を映す鏡	遠藤 正敬
60代でしなければならない50のこと	中谷 彰宏	60分でわかる！SDGs超入門	バウンド
● 不良という矜持	下重 暁子	われらみな食人種(カニバル) レヴィニストロース随想集	クロード・レヴィニストロース
● 夫のトリセツ	黒川 伊保子	壊されゆく子どもたち 夜回り先生の青少年問題論	水谷 修
<b>2 歴史・地理</b>		校則なくした中学校たったひとつの 校長ルール	西郷 孝彦
大宅壮一の「戦後」	阪本 博志	インディアンとカジノ アメリカの光と影	野口 久美子
明智光秀 牢人医師はなぜ謀反人となったか	早島 大祐	見てわかる！おひとり様の老後	木谷 倫之
全国ごほうびひとり旅温泉手帖	石井 宏子	● 拓銀敗戦の記録 破綻20年後の証言	北海道新聞社
信長と家康の軍事同盟	谷口 克広	Q&Aでわかる地価公示の見方・活かし方	日本不動産鑑定士 協会連合会
まとまらない人 坂口恭平が語る坂口恭平	坂口 恭平	神社で拍手を打つな！ 日本の「しきたり」のウソ・ホント	島田 裕巳
教養としての「国名の正体」	藤井 青銅	● 日本の貧困女子	中村 淳彦
● 地名崩壊	今尾 恵介	極限メシ！ あの人生き抜くために食べたもの	西牟田 靖
日本の戦後を知るための12人	池上 彰	司法通訳人という仕事	小林 裕子
はじめての三国志 時代の変革者・曹操から読みとく	渡邊 義浩	日本経済30年史 バブルからアベノミクスまで	山家 悠紀夫
旅客機から見る日本の名山	須藤 茂	年金不安の正体	海老原 嗣生
京都が京都である理由。	平凡社	証言治安維持法 「検挙者10万人の記録」が明かす真実	NHK「ETV特集」 取材班
武器が語る日本史	兵頭 二十八	歴史人物怪異談事典	朝里 樹
世界のミイラ	近藤 二郎監修	中国・サハリン残留日本人の歴史と体験	太田 満
なぜ歴史を学ぶのか	リン・ハント	● ようかん	虎屋文庫
● 危機と人類 上・下	ジャレド・ダイヤモンド	襲撃 裏社会で最も恐れられた男たち	大下 英治
20世紀アメリカの夢	中野 耕太郎	都会で着こなす世界の民族衣装	主婦の友社
● パワースポットはここですね	高橋 秀実	魔法使いの教科書 神話と伝説と物語	オーブリー・ シャーマン
逆説の世界史 3 ギリシア神話と多神教文明の衝突	井沢 元彦	核軍縮の現代史 北朝鮮・ウクライナ・イラン	瀬川 高央

# 新 着 図 書 案 内 令和2年2月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
民主主義は終わるのか	山口 二郎	5 技術・工業・家事	
世界中の子どもの権利をまもる30の方法	国際子ども権利センター・甲斐田 万智子	北海道おいしいそばの店 続	梅村 敦子
総務担当者のための産休・育休の実務がわかる本	宮武 貴美	サクランボの丸かじり	東海林 さだお
日本列島回復論	井上 岳一	100年生きる私たちのマネープラン	横山 光昭
独裁者はこんな本を書いていた 上・下	ダニエル・カルダー	ピラフとドリア	坂田 阿希子
今さら聞けない！経済のキホンが2時間で全部頭に入る	吉田 泰史	1dayソーイングでかんたん子ども服	ブティック社
知識ゼロでも自分でできる！個人事業の経理と節税	大沢 育郎監修	● 宇宙から帰ってきた日本人 日本人宇宙飛行士全12人の証言	稲泉 連
後悔しない子育て	信田 さよ子	につぼん建築散歩	小林 泰彦
● 中国くいしんぼう辞典	崔 岱遠	あっさり塩煮と、こっくりしょうゆ煮	角田 真秀
お吊いの現場人 ルポ葬儀とその周辺を見に行く	朝山 実	素敵なシニアの袋物	ブティック社
4 自然科学・医学		がんばらない料理	たなか れいこ
こんなに怖い図解睡眠時無呼吸症候群	白濱 龍太郎監修	なぜ、あなたは「黒い服」を着るのか	佑貴 つばさ
● 悪の脳科学	中野 信子	私はわたし、80過ぎてもおしゃれは続く	木村 眞由美
人生を変えるサウナ術	本田 直之 ・松尾 大	福を招く干支のお針仕事 お細工物、つり雛、パッチワークなどで作る十二支の動物たち	日本ヴォーグ社
南極読本 改訂増補 ペンギン、海氷、オーロラ、隕石、南極観測のすべてが分かる	南極OB会 編集委員会	フェルトのデザインワーク	中島 一恵
オリジン・ストーリー 138億年全史	デイヴィッド・クリスチャン	てんきち母ちゃんの太らない！日持ちおかず	井上 かなえ
川崎病 増え続ける謎の小児疾患	三浦 大	風工房のニット小物	風工房
野生動物問題への挑戦	羽山 伸一	魚屋三代目の魚のおろし方と料理	魚屋三代目
ミドリ薬品漢方堂のまいにち漢方食材帖	櫻井 大典	香水図鑑	マイナビ出版
獣医さんが教える動物園のないしょ話	犬養 ヒロ	クックパッドのおいしいベストレシピ	クックパッド 株式会社監修
世界で一番美しい鳥図鑑	すずき 莉萌	● 電池BOOK	神野 将志
筋肉・肌・目・耳の“若返り”健康法	「きょうの健康」 番組制作班ほか	ほうじ茶のお菓子	本間 節子
正解は一つじゃない子育てする動物たち	齋藤 慈子ほか	枝元なほみの今夜はおでん	枝元 なほみ
最新日本の外来生物	自然環境 研究センター	刺し子の小ものとお繕い	飯塚 咲季
それって円錐角膜かもしれません	加藤 直子	糸とあみもの	那須 早苗
ピーカーくんとすごい先輩たち	うえたに夫婦	野菜の「べんり漬け」	榎本 美沙
国立がん研究センターの正しいがん検診	中山 富雄監修	心なごむ日本の橋	平野 暉雄
おしりが上がる驚異のきくち体操	菊池 和子	● 日本一の洗濯屋が教える間違いだらけの洗濯術	洗濯ブラザーズ
台風予測の最前線	中澤 哲夫	6 産業・商業	
皮膚科専門医が見た！ざんねんなスキンケア47	安部 正敏	● 東京ディズニーリゾートキャストの仕事	講談社
誰が科学を殺すのか 科学技術立国「崩壊」の衝撃	毎日新聞「幻の科学 技術立国」取材班	寝台特急「北斗星」	「旅と鉄道」編集部
ナマケモノでいいんだよ	ルーシー・クック	観光ブランドの教科書	岩崎 邦彦
作りおきできる減塩おかず	検見崎 聡美	スマホ使いこなしてる？	こいし ゆうか

# 新 着 図 書 案 内 令和2年2月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
6 産業・商業		913 日本の小説	
アナウンサーという仕事	尾川 直子	自由は死せず	門井 慶喜
コンテナ物語 増補改訂版 世界を変えたのは「箱」の発明だった	マルク・レビンソン	● 沃野の刑事	堂場 瞬一
世界からコーヒーがなくなるまえに	ペトリ・レツパネン/ ラリー・サロマー	殺しの許可証(ライセンス) アンタッチャブル 2	馳 星周
大豆と人間の歴史	クリスティン・ デュボワ	● 暗約領域(新宿鮫 11)	大沢 在昌
トマトの歴史	クラリッサ・ハイマン	● 荒城に白百合ありて	須賀 しのぶ
馬を巡る旅 厩舎の四季	小檜山 悟	人面瘡探偵	中山 七里
7 芸術・スポーツ		ノちゃん和妈妈のおはなし ふたりの成長ものがたり	松本 春野
● WINTER JEWELS	高橋 真澄	まち	小野寺 史宜
太極拳で100歳まで健やかに美しく生きる	楊 慧	かか	宇佐見 りん
MINIATURE TRIP IN JAPAN	田中 達也	小さな場所	東山 彰良
世界の映画館	パイインター ナショナル	約束された移動	小川 洋子
野食ハンターの七転八倒日記	茸本 朗	未練	佐藤 洋二郎
ひと味ちがう絵てがみのかくし技	関口 北洞	グランドシャトー	高殿 円
六古窯を訪ねる 瀬戸・常滑・越前・信楽・丹波・備前	森 孝一監修	恋愛(コレクション 2)	吉田 修一
世界はデザインでできている	秋山 具義	私に似ていない彼女	加藤 千恵
つまらない日も楽しくなるスヌーピー	チャールズ M. シュルツ	改良	遠野 遥
● ミヤザキワールド 宮崎駿の闇と光	スーザン・ネイピア	うたかた姫	原 宏一
貴乃花 我が相撲道	石垣 篤志	グッドバイ	朝井 まかて
● 高倉健、その愛。	小田 貴月	檸檬の棘	黒木 渚
北斎 十八世紀の日本美術	エドモン・ド・ ゴンクール	タスキメシ箱根-	額賀 滯
折って、写して、切って、貼るだけ! 切り紙 あそび大全集175	桜 まあち	● 星と龍	葉室 麟
87歳と85歳の夫婦甘やかさない、 ボケさせない	神津 善行・ 中村 メイコ	本意に非ず	上田 秀人
香木のきほん図鑑	山田 英夫	山の上のランチタイム	高森 美由紀
「コミックス」のメディア史	山森 宙史	出航	北見 崇史
レギュラーになれないきみへ	元永 知宏	シヨパンゾンビ・コンテスト	町屋 良平
国宝ロストワールド 写真家たちがとらえた文化財の記録	岡塚 章子ほか	賞金稼ぎスリーサム!	川瀬 七緒
安心・安全! はじめての快適車中泊	JTBパブリッシング	沈黙の目撃者	西澤 保彦
赤塚不二夫のだめマンガ	赤塚 不二夫	目を見て話せない	似鳥 鶏
8 言語		● 風神雷神 上・下	原田 マハ
あて字の素姓 常用漢字表「付表」の辞典	田島 優	みちづれの猫	唯川 恵
英語でガイドする日本 海外ゲストが行き たい東日本の名所	松本 美江	● セバット・ソング	谷村 志穂
英語でガイドする日本 海外ゲストが行き たい西日本の名所		通夜女	大山 淳子

# 新 着 図 書 案 内 令和2年2月 No.4

広報のぼりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
ザ・ロイヤルファミリー	早見 和真	9 その他の文学	
聖者のかけら	川添 愛	小さいコトが気になります	益田 ミリ
さんかく	千早 茜	武田百合子対談集	武田 百合子
ひとり旅日和	秋川 滝美	文豪が泊まった温泉宿50	週刊朝日編集部
● ファーストクラッシュ	山田 詠美	● 向田邦子の本棚	向田 邦子
スワン	呉 勝浩	NHKラジオ深夜便絶望名言 2	NHK<ラジオ深夜便>制作班
彼方のゴールド	大崎 梢	中央駅	キム ヘジン
源厩記 獲生伝	矢野 隆	惑星	片山 令子
はんぶんのユウジと	壇 蜜	しらふで生きる 大酒飲みの決断	町田 康
トリニティ、トリニティ、トリニティ	小林 エリカ	● 41歳の東大生	小川 和人
● 潮待ちの宿	伊東 潤	日曜俳句入門	吉竹 純
カエルの小指	道尾 秀介	歌が照らす	伊藤 一彦
夜はおしまい	島本 理生	84歳の母さんがぼくに教えてくれた 大事なこと	辻 仁成
殺し屋、続けてます。	石持 浅海	万葉集であるく奈良	上野 誠ほか
掌篇歳時記 秋冬	西村 賢太ほか	お金本	左右社編集部
神を喰らう者たち	新堂 冬樹	深夜高速バスに100回ぐらい乗って わかったこと	スズキ ナオ
● サンズイ	笹本 稜平	● 倒れるときは前のめり ふたたび	有川 ひろ
テレビドラマよ永遠に (女子大生桜川東子の推理)	鯨 統一郎	家族をさがす旅 息子がたどる父の青春	町田 哲也
● 十三の海鳴り 蝦夷太平記	安部 龍太郎	光源氏と女君たち 十人十色の終活	石村 きみ子
太陽はひとりぼっち	鈴木 るりか	希望という名のアナログ日記	角田 光代
純、文学 北野武第一短篇集	北野 武	四肢奮迅	乙武 洋匡
ダイエットの神様	南 綾子	目覚めの森の美女 森と水の14の物語	ディアドラ・ サリヴァン
シャガクに訊け!	大石 大	この作家この10冊 2	本の雑誌編集部
飯田線・愛と殺人と	西村 京太郎	短歌の詰め合わせ	東 直子
阪急電鉄殺人事件		● ぼけますから、よろしくお願いします。	信友 直子
ゆゆのつづき	高楼 方子	赤い髪の女	オルハン・パムク
ブラックリスト 警視庁監察ファイル	伊兼 源太郎	三人寄れば無礼講	清水 ミチコ
最果ての決闘者 (「果てしなき追跡」シリーズ 2)	逢坂 剛	ステキな奥さんうぷぷっ 3	伊藤 理佐
怪談飯屋古狸	輪渡 颯介	老人の美学	筒井 康隆
潮首岬に郭公の鳴く	平石 貴樹	べらぼうくん	万城目 学
いもうと	赤川 次郎	● 介護のうしろから「がん」が来た!	篠田 節子
日照雨 芽吹長屋仕合せ帖	志川 節子	● ひみつのしつもん	岸本 佐知子
新蔵唐行き	志水 辰夫	● カッティング・エッジ (「リンカーン・ライム」シリーズ 14)	ジェフリー・ ディーヴァー

## 『来たれ生徒諸君！ビブリオバトル大会』開催！

『ビブリオバトル』は自分のおすすめ本を紹介し、参加者が話し合いによりチャンプ本を決める、本を使ったコミュニケーションゲームです。

中学生大会ですが小学校高学年から高校生までの方も参加できます。またチャンプ本を決める投票を行う観衆も募集します。ぜひ沢山の方の参加をお待ちしています。

日時 3月15日(日) 13:00~15:00

会場 登別中央ショッピングセンター『アーニス』  
2階レンタルスペース(アーニス分館向かい)

\*バトラー(発表者)は事前に申込が必要です。問い合わせは図書館まで。



## 図書館カレンダー 令和2年(2020年) 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1 映画会
2	3 本館休館	4	5	6 分館休館	7	8 えほんのへやのおはなし会
9	10 本館休館	11 建国記念の日 本館休館	12 ブックスタート	13 分館休館 ビブリオバトル	14	15
16	17 本館休館	18	19 ブックスタート講座	20 分館休館	21	22 郷土文化講座 おはなしほけっと
23 天皇誕生日 本館休館	24 本館休館	25	26 ライブラリースタート おはなし会	27 分館休館	28 図書整理日 本館休館 分館休館	29 郷土資料講座

## 図書館施設案内

	本館 こぐま号	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	温泉配本所
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	登別温泉町58-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	84-2068
休館日	月曜日・祝日・年末年始 本館：最終金曜日 こぐま号：日曜日	木曜日 最終金曜・年末年始	年末年始のみ		なし
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~18:00 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	9:00~15:00